

報道関係者各位  
プレスリリース

2020年クリスマスシーズンに贈る、大人気シリーズ待望の最新作。

## パラパラブックシリーズ vol.13 「クリスマスのひみつ」発売

株式会社青幻舎は、累計100万部を数える大人気シリーズ“パラパラブック”の約2年ぶりの新刊となる、クリスマス为主题にしたスペシャルな一冊、「クリスマスのひみつ」を11月中旬に刊行しました。



著者への取材などご要望がございましたら、下記担当までご一報下さい。  
何卒よろしくお願い申し上げます。

株式会社 青幻舎 / 京都本社  
〒604-8136 京都市中京区三条通烏丸東入梅忠町9-1  
TEL 075-252-6766 / FAX 075-252-6770  
広報担当: 新庄清二 (shinjo@seigensha.com)



穴あき加工で表現された  
小さなクリスマスツリーが現れます！



ページをめくると…

## キャラクター紹介



モジャンタ



服が見えないほど毛でおおわれているひげもじゃのサンタ。時々ひげがとれる。

ヒゲンタ



モジャンタのひげがとれたひげがヒゲンタになる。

## 書籍概要



2011年の発売時から大きな反響を呼び、数々のメディアでも取り上げられ、今ではクリスマスの定番ギフトとなっている「クリスマスの足音」。その続編ともいべき、クリスマスをテーマにしたパラパラブックがついに完成しました。

パラパラブックではお馴染みとなった、精緻な穴あき加工は今作でも健在。それに加え、かわいいキャラクターも登場して、クリスマスならではの仕掛けが読者を楽しませる内容に仕上がっています。

紙であること、本の形状であることを突き詰めた、アナログエンターテイメントの極みといえるパラパラブック。

今作でも見る人に新しい驚きをお届けします。



## パラパラブックとは？

手のひらサイズのアニメ絵本。誰もが一度は体験したことのあるパラパラ漫画をアート作品に昇華させ、「パラパラブック」としてシリーズ化。驚きのアイデアと高いアート性が人気を呼び、2009年12月の刊行以来累計100万部。“もうひとつの研究所”以外のものでは、浅生ハルミンによる“猫のパラパラブック”など。過去に“もうひとつの研究所”の「クリスマスの足音」や「むしくいさま」がAmazonで書籍総合1位を記録するなど、ファン層を拡大し続けている。

## SNSプロモーション



### クリスマスのひみつアドベントムービー

クリスマスまでの日数をカウントダウンしながら、毎日小さなプレゼントを受け取るような特別なショートアニメーションを毎日配信。

期間：2020年12月1日（木）～12月24日（木）

### ヒゲンタ便り

クリスマスのひみつの秘密や制作裏話を紹介。

期間：2020年12月25日（金）まで毎週月・金配信

### 配信アカウント

Twitter @seigensha\_fb

Instagram @seigensha

Facebook @SeigenshaArtPublishing



## ■ 書誌情報

発売日：2020年11月

書名：パラパラブックシリーズ vol.13

クリスマスのひみつ

著者：もうひとつの研究所

判型：65×120mm／スリーブケース入

総頁：180頁

定価：本体1500円＋税

ISBN：978-4-86152-819-4 C0076

## ■ 著者プロフィール

### もうひとつの研究所とは？

“パラパラブック”シリーズの産みの親。

これまでに「うさみみ」「クリスマスの足音」「むしくいさま」「まいまいHOME」の他パラパラ名画シリーズなど14タイトルを手掛けている。“サンタクロース代表取締役が率いる「クリスマスプレゼント研究所」に所属しているが、サンタクロースから合格がもらえない、ちょっとおかしなプレゼントばかり作っている不思議な研究所”というコンセプトで活動中。